

森林と野鳥に親しむつどい

～令和6年12月1日(日)～

日光市の小倉山国有林内「小倉山野鳥の森」において、自然とのふれあいを通じた自然環境保全の普及活動の一環として、日本野鳥の会栃木県支部による野鳥観察会と、日光森林管理署による木工工作（クリスマス飾り作り）を行いました。

当日は晴天に恵まれ野鳥観察には最高の天気で、始まって直ぐに猛禽類4種ハイタカ・オオタカ・ノスリ・トビを確認する事ができて「これだけ見れるのは珍しい事」と期待が高まってスタートしました。しかし、その後は6種類程度にとどまり、思ったよりも野鳥を確認できませんでしたが、散策中にあった木の説明などを行い紅葉を楽しみながらの野鳥観察となりました。

午後は、木工工作でクリスマス飾り作りとして、色付けした松ボックリや木の実などを使用したリースとツリーなどを作成しました。作業時間ギリギリまで皆さん手を止める事なく作業に夢中になっていました。



開会式後、猛禽類を確認！！



紅葉についての説明も行いました。



みんなで記念撮影。



木工工作の様子です。



皆さんの作った作品を紹介します。

日光森林管理署では、このようなイベントを通じて、森林や野鳥など自然に親しみを感じてもらう活動をしています。

